

九州大学との共同研究

NETIS登録番号
QS-110006-VE平成27年度
活用促進技術

標準規格寸法表

※規格外のサイズ、土被り1m以上の場合は、お問い合わせください。

上段：土被り 0.5m 下段：土被り 1.0m

内空幅 B(mm)	頂版スラブ厚 T1(mm)	底版厚 T2(mm)	側壁厚 T3(mm)
5000	300	300	300
	350	350	350
5500	300	350	300
	350	350	350
6000	300	350	300
	350	400	350
6500	350	350	350
	350	400	350
7000	350	350	350
	400	400	400
7500	350	350	350
	400	450	400
8000	400	400	400
	450	450	450
8500	400	400	400
	450	500	450

内空幅 B(mm)	頂版スラブ厚 T1(mm)	底版厚 T2(mm)	側壁厚 T3(mm)
9000	400	450	400
	450	500	450
9500	450	450	450
	500	550	500
10000	450	500	450
	500	550	500
10500	500	550	500
	550	550	550
11000	500	550	500
	550	600	550
11500	550	600	550
	600	650	600
12000	600	650	600
	650	700	650

■規格適用範囲

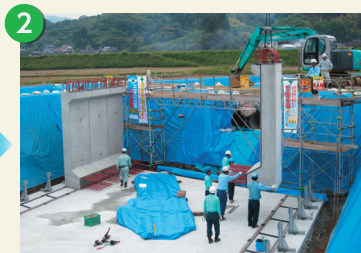
内空幅(B):5m~12m 内空高(H):2m~7m 製品長(L):1m~2m

施工手順



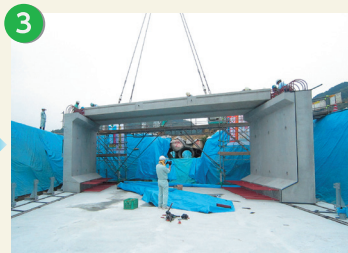
基礎

施工性を高めるためレール基礎を標準とします。



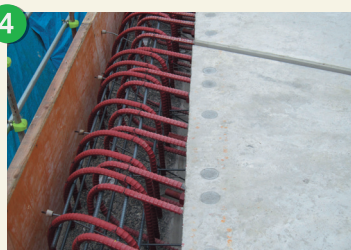
側壁施工

レール基礎上に設置するため正確で迅速な据付ができます。



頂版スラブ架設

通常の玉掛ワイヤー4点吊りにて架設します。



頂版隅角部の配筋状況

頂版隅角部の鉄筋状況
(ループ鉄筋、ループ内通し鉄筋)

底版部の配筋

底版部の鉄筋を組立てます。



現場打ちコンクリート打設～完了

頂版隅角部及び底版部にコンクリートを打設し完了。

実物大公開載荷試験

実物大供試体を作成し、施工性や構造性能の検証試験を行い、想定どおりの施工が可能であること、一体型と同等の性能を有していること等を確認しました。



実施例

[道路]



[河川]



[二連ボックス]



[FAボックス上のPCa壁高欄]

